



# 震災復興支援 活動情報

Vol.29

# サポセン かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

9月11日(火)



みやぎ手話工房フロムハート

福祉

## 聞こえる人と聞こえない人の間にバリアがない社会を



❖サポセンを会場に「手話教室」を定期的に関講していますね。きっかけはどんなことでしたか？

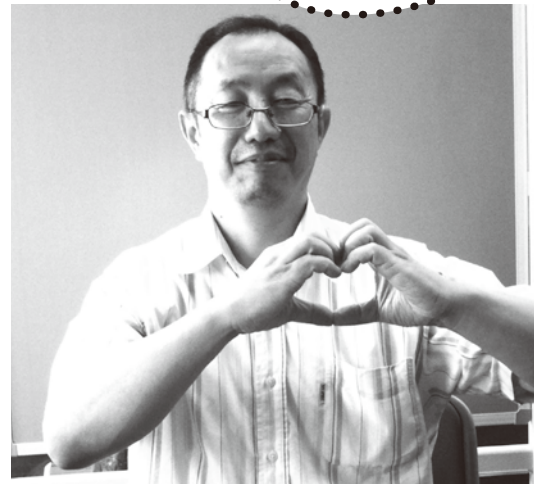
聴覚に障がいがあると、情報を得るまでにタイムラグが生じることがあります。この「情報バリア」をなくすために、2008年にみやぎ手話工房フロムハートを発足しました。手話教室は、ろう者が日常的に使う「日本手話」を正しく普及させることを目的に2009年から開催しています。これまで約100の方が受講しています。老若男女、聴覚障がいの有無を問わず、誰でも受講できます。

❖聴覚障がいをお持ちの方が、震災の時に困ったことはありましたか？

通信手段の中心であるメールやFAXは、発災直後不通になってしまいました。避難所では、回覧される新聞を読んだり、ラジオの情報を教えてもらったりできましたが、在宅の方は大変だったと聞きます。これからは、聞こえないことで困っている人がいることをもっとアピールしていかなければと思います。もし、聴覚障がいを持っている方、その周囲の方でお困りの事があれば、一人で抱え込まずにご相談ください。

❖今後、どのような活動を予定していますか？

手話の啓蒙イベントや講座を行っていきます。10月21日(日)、ろう者のサーフショップ店長が主人公のドキュメンタリー映画「珈琲とエンピツ」上映会を行います。聴覚障がいのことを理解する一歩となればと思います。(詳しくは、3頁をご覧ください)



▲みやぎ手話工房フロムハート代表の工藤豊さん  
今回のインタビューでは、サポセンに設置された遠隔通訳支援端末を使用しました。パソコン、テレビ電話による手話通訳、筆談パッドが利用できますので、来館時にご活用ください。

### ●連絡先

みやぎ手話工房フロムハート  
ウェブサイト: <http://www.k5.dion.ne.jp/~masakari/>  
FAX: 022(251)6189  
E-mail: deaf-mute-masakari@r5.dion.ne.jp

見て!この雑巾!  
一針一針心を込めて、  
手縫いで  
作られているんだ。

くろサポちゃん

くろサポちゃん&しろサポちゃんのつづき

日本  
手話

しろサポちゃん

メッセージ入り  
のものもあるよ!  
作る人も使う人も、  
みんな「元気」になるね!

⇒詳しくは2頁へ



仙台市社会福祉協議会 中核支えあいセンター

「作品展」  
～復興への願い・共に歩む 一歩前へ～

●内容／仙台市内の借り上げ民間賃貸住宅に生活する被災者の方々が、震災後に作った手芸や絵、写真等を展示します。巡回相談や、情報コーナー、交流 コーナーもあります。

◎日時：10月10日(水) 11:00～17:00  
10月11日(木) 9:00～15:00

◎会場：仙台市福祉プラザ2階 展示ロビー

●連絡先

中核支えあいセンター  
TEL:022(217)7234 FAX:022(721)1266  
ウェブサイト:  
[http://www.shakyo-sendai.or.jp/n/311\\_support/center](http://www.shakyo-sendai.or.jp/n/311_support/center)



みなし仮設住宅制度研究会

みなし仮設住宅がもたらす  
問題についてのシンポジウムを開催します

●内容／仙台市内の仮設住宅は約12,000戸ありますが、その8割以上はみなし仮設住宅です。プレハブ仮設住宅と違い情報や支援物資が届きにくいことや見守りが困難など様々な問題があります。シンポジウムでは、立命館大学の塩崎賢明教授による講演、研究発表のほか、会場参加者の方も含めたパネルディスカッションを行います。

◎日時：10月12日(金) 13:00～16:30

◎会場：仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

◎参加費：無料(どなたでも参加できます)

●連絡先

TEL:080(5531)1390 (代表者 鳥井静夫)  
E-mail: [minashikasetu@gmail.com](mailto:minashikasetu@gmail.com)



名取交流センター協議会

被災者のための傾聴お茶会

●内容／「名取交流センター協議会」は、国際交流協会ともだちin名取と仙台傾聴の会が行う被災者支援事業です。震災から1年6カ月の今だから話せる事を傾聴ボランティアと一緒にお茶を飲みながらゆっくりお話ししませんか？ お気軽にお越しください。

◎日時：10月15日(月) 10:30～12:00  
11月 5日(月) 10:30～12:00

◎会場：仙台市市民活動サポートセンター

◎参加費：無料 ◎予約：不要

●連絡先

仙台傾聴の会  
TEL:090(6253)5640(担当:森山)



NPO法人セージハウス

地域サロンぷらっとほ～む木町  
交流サロン開設のご案内

●内容／被災者と地域住民の交流作りの場として青葉区木町にサロンを開設しました。毎週定期的に野菜販売や各種教室を開催したり、持ち込み自由でお茶などを飲みながら交流、情報収集の場としてお気軽にご利用ください。また、今後は復興グッズや手作り小物の販売スペースも設置予定。現在参加者募集中です。出店を希望される方はお問い合わせ下さい。

●連絡先

TEL:022(341)8025 FAX:022(355)7481(担当:中川)  
E-mail: [info@sagehouse.jp](mailto:info@sagehouse.jp)  
ウェブサイト: <http://www.sagehouse.jp/>



公益社団法人仙台市シルバー人材センター パソコン事業班

シルバー人材センターの  
いきいきパソコン教室

●内容／シニアがマンツーマンで「ゆっくり・優しく・ていねいに」個人指導いたします。パソコン持ち込みOK。

◎コース：①パソコン・ワード・エクセル各入門(3時間×3回)／デジカメ入門・はがき作成(2時間×2回)②自由コース(2時間以上)／出張相談(1時間単位)内容は受講者のご要望に応じます。

◎コース別費用：①1時間1,000円とテキスト代②1時間1,200円 出張相談は別途交通費500円。

◎会場：花京院 千葉会館

●連絡先

仙台市シルバー人材センター パソコン事業班  
TEL:022(214)6262 FAX:022(214)6264



復興  
支援  
グッズ

団体名 ACT53仙台

げんき雑巾プロジェクト

●内容／東日本大震災で被災した方々が、復興への願いを込めて作っているげんき雑巾。一枚縫うごとに100円が作った方の収入になります。色糸の配色やデザインを考えながら工夫して縫う作業は、不自由な暮らしの中で夢中になって取り組める癒しの時間にもなっています。3枚一組500円で全国に向けて販売中。販売できる場も募集しています。

●連絡先

TEL: 022(295)0878 FAX:022(295)2910(担当:木下牧子)  
E-mail: [act53sendainakama@yahoo.co.jp](mailto:act53sendainakama@yahoo.co.jp)  
ウェブサイト: <http://act53genki.blog.fc2.com/>



ふぁみり〜サポートルーム なないろばし

す〜っと気持ちが楽になる  
たたかない子育てのススメ

◎日時: 10月6日(土) 13:30~16:30(開場: 13:00)  
◎会場: 仙台市市民活動サポートセンター 研修室5  
◎参加費: 500円(資料代及び会場費・お茶代)  
◎講師: 高田修先生(たかだこども医院院長)  
●内容/子どもたちの心に寄り添い、成長を見守り育てていくあたたかい親子関係“たたかない子育て”をえらびませんか。この講演会では、小児科医(特に子どもの心相談医)として長年子どもを見つめてきた高田修先生よりアドバイスをいただきながら、子どもと親の絆を深める子育てについて考えていきます。

●連絡先

TEL:080(3335)7716(担当: 浅野、志摩)



仙台長町紙芝居フェスティバル実行委員会

『神出鬼没かみしばい・あふれる笑顔』

◎日時: 10月13日(土) 10:30~13:30  
◎開催場所: 太白区長町商店街  
●内容/長町商店街のあちこちに、市内・県内の紙芝居が集結!拍子木の音が響き渡ります。かつて仙台市内に青物市場があった頃、活気と笑顔に満ちあふれていた頃よりも、さらに町と人を元気にすることを目指し開催いたします。ぜひ長町に遊びに来てください。お待ちしております。

●連絡先

TEL&FAX:022(342)1579(担当: 田代奈穂子)  
ウェブサイト: <http://mazarain.sakura.ne.jp/mazarain/>



みやぎ手話工房フロムハート「珈琲とエンピツ」仙台上映実行委員会

ドキュメンタリー映画  
「珈琲とエンピツ」

◎日時: 10月21日(日) 13:00~(開場: 12:30)  
◎会場: せんだいメディアテーク スタジオシアター  
◎入場料: 前売券1,000円/当日券1,200円  
◎定員: 180名(定員に達した場合、当日券は発行しません)  
●内容/静岡県湖西市でサーフショップとハワイアン雑貨店を営むろう者太田辰郎さん。彼の元に集う人々との、手話や身振り、筆談でのコミュニケーションに着目した心温まるドキュメンタリー映画です。太田さんご本人と、監督今村彩子さんの講演・質疑応答もあります。

●連絡先

FAX:022(251)6189  
E-mail: [deaf-mute-masakari@r5.dion.ne.jp](mailto:deaf-mute-masakari@r5.dion.ne.jp)



つむぎびと

3・11を忘れない  
音楽と語りのつむぎらいぶ

◎日時: 10月7日(日)  
◎会場: レストラン パリンカ(仙台市青葉区霊屋下19-8)  
◎要予約: 16:00開演(開場15:30)1ドリンク・ケーキ付2,000円/18:30開演(開場18:00)ディナー付4,000円  
●内容/札幌在住のフルート、ギターの「奏で人」と「語り人」による、宮城野の縁がつかないだ祈りと希望のライブです。3・11を忘れないという思いで月に一度開催し、今回8回目となります。翌日8日は、登米市南方仮設住宅集会所でも実施。

●連絡先

TEL&FAX:011(631)4266 (担当: 熊谷)  
E-mail: [murasakikurabu-3.26@ezweb.ne.jp](mailto:murasakikurabu-3.26@ezweb.ne.jp)  
ウェブサイト: <http://tumugibito.lv9.org/>



NPO法人AA日本ゼネラルサービス

東日本大震災とアルコール問題

◎日時: 10月21日(日) 10:00~16:00  
◎会場: 仙台市市民活動サポートセンター セミナーホールほか  
●内容/東日本大震災からの問題の一つとしてアルコール問題を取り上げ、医療関係者、関係機関の方々、関心をお持ちの方々、アルコール依存症ご本人のそれぞれに現状を確認し、意見を出し合います。これから何ができるかを分かち合っていければと思います。

●連絡先

TEL&FAX:022(276)5210(担当: 内田)  
E-mail: [aa.tco20@gmail.com](mailto:aa.tco20@gmail.com)  
ウェブサイト: <http://tco.aatohoku.info/>



マサイの戦士がやってくる!実行委員会

Jambo!Africa!  
マサイの戦士がやってくる!in仙台

◎日時: 10月27日(土) 18:30~20:30  
◎会場: 仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター  
◎入場料: 一般1,500円/学生1,000円  
●内容/仙台初開催!マサイ族のジャクソン氏自らの言葉で、マサイの暮らし、伝統文化、現在直面している状況などを直接聞けるまたとない機会。マサイ族第二夫人の永松真紀氏も参加。アフリカンドラムの演奏もあり、内容盛り沢山でお届けします。(協力団体: NPO法人アamani・ヤ・アフリカ)

●連絡先

TEL:090(9636)3020(担当: 福井大輔)  
E-mail: [jambo.africa.sendai@gmail.com](mailto:jambo.africa.sendai@gmail.com)  
ウェブサイト: <http://amani-ya.com/>



## NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違ってまいりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

### こころ こころの健康電話相談

宮城県臨床心理士会

電話:022(290)6656

受付時間:17:00~20:00 毎月第1土曜日

(10月6日、11月3日、12月1日、2013年1月5日、2月2日、3月2日)

●内容/こころの健康に関する、様々な悩みや相談を臨床心理士が電話でお受けします。臨床心理士は知識と経験を積んだこころの専門家ですので、安心してお電話ください。お話をじっくり伺い、問題解決への第一歩を踏み出せるよう共に考えます。

### 福祉 障害年金の無料電話相談

NPO法人障害年金支援ネットワーク

電話:0120(956)119(フリーダイヤル)

※固定電話からのみ

受付時間:10:00~16:00(12:00~13:00を除く)月~金曜日(祝日除く)

●内容/「障害年金を請求したい」「障害等級の認定に納得がいかない」とお考えの方、あきらめる前にご相談下さい。お話を聴き受給の見込みがあり、代行依頼を希望される場合は、専門の社会保険労務士をご紹介します。(代行手続きは有償)

### 支援 再就職活動の支援

一般社団法人仙台・再就職活動支援センター

電話:022(398)6218

受付時間:9:00~17:00 月~金曜日(祝日除く)

●内容/東日本大震災の被災により、離職を余儀なくされた方々へ、再就職活動を無料で支援します(就職先の斡旋ではありません)。カウンセリング、セミナーの開催、書類の作成指導、その他ノウハウのアドバイスを最長6カ月間行います。面接の予約はお気軽にお電話で。

## 学都仙台コンソーシアム サテライトキャンパス公開講座

●内容/一般市民の方にも生涯学習の場として公開している講座です。

◎会場:仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

◎費用:無料(先着)

◎申込方法:各実施機関にお問い合わせください。

- ・聖和学園短期大学/TEL:022(376)3151(教務課)
- ・宮城教育大学/TEL:022(214)3521(研究・連携推進課公開講座担当)
- ・放送大学宮城学習センター/TEL:022(224)0651(宮城学習センター)
- ・東北学院大学/TEL:022(264)6340(研究機関事務課)
- ・理化学研究所/TEL:022(228)2111(公開講座担当)
- ・仙台大学/TEL:0224(55)1621(事業戦略室)

### ◎10月の公開講座のご案内(いずれも土曜日)

- 10/6 13:00~14:30仙台今昔物語~太白編~  
(聖和学園短期大学/講師:鳴海渉/定員90名)
- 10/6 15:00~16:30子育てについて語り合おう①
- 10/13 15:00~16:30子育てについて語り合おう②
- 10/20 15:00~16:30子育てについて語り合おう③  
(宮城教育大学/講師:伊藤順子、佐藤哲也、亀井文/定員30名)
- 10/13 13:00~14:30不平等を測定する  
(放送大学宮城学習センター/講師:原純輔/定員30名)
- 10/13 17:00~18:30なぜ日本人は好意的に描かれているのか?  
『ガリヴァ旅行記』における日本表象  
(東北学院大学/講師:遠藤健一/定員80名)
- 10/20 13:00~14:30見えないものを見る光「テラヘルツ光」の魅力と応用  
(理化学研究所/講師:大谷知行/定員30名)
- 10/20 17:00~18:30就職をめぐる法律問題  
(東北学院大学/講師:高木龍一郎/定員80名)
- 10/27 13:00~16:30『からだの困った』に対処する  
—全米アスレティックトレーナーズ協会公認アスレティック  
トレーナーによる—①腰痛予防  
(仙台大学/講師:高橋陽介/定員60名)
- 10/27 17:00~18:30近代東北開発と「大仙台」構想  
(東北学院大学/講師:仁昌寺正一/定員80名)

●学都仙台コンソーシアム事務局

TEL:022(263)8851 FAX:022(263)8852

ウェブサイト:<http://www.gakuto-sendai.jp/>

## 仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは?

「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042  
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>  
E-mail:[sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

発行日: 2012年9月11日  
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター  
編集人: 小松州子 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子  
デザイン: 氏家朗

編集後記/この夏サポセンでは、朝顔や風船葛などを植えて、緑のカーテンに取り組んでみました。ちなみに、朝顔の花言葉は、「明日もさわやかに」だそうですよ。(スタッフ一同)

